

2009年度 同志社大学大学院  
司法研究科法務専攻（法科大学院）専門職学位課程  
入学試験 第2次審査  
試験問題

法律科目試験

（商 法）

解答用紙は問題ごとに分かれていますので、注意すること。

[注意]

1. 試験開始の合図があるまで、この表紙を開けてはいけません。
2. 資料として配付する六法もケースに入れて机の上に置き、試験開始の合図があるまで、開けてはいけません。また、六法に傍線等書き込みや折り曲げをしてはいけません。
3. 筆記用具（ペンまたは鉛筆）、消しゴム、下敷き（ただし、下敷き使用の場合は監督者の許可を得ること）、その他監督者が特に許可したもののほかは使用できません。これ以外の携行品は、監督者の指示に従って所定の場所に置くこと。
4. 問題紙の本文は、1頁である。試験開始後ただちに欠落や印刷の不鮮明な箇所がないか確認すること。欠落や印刷の不鮮明な箇所がある場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
5. 解答用紙は、第1問が2枚1組、第2問が2枚1組の計4枚である。解答用紙の左上にそれぞれ問題番号が記載されているので、必ず対応する解答用紙に解答を記入すること。
6. 各解答用紙の左下に受験番号の記入欄がある。組になっている2枚目の解答用紙の受験番号欄にも受験番号を正確・明瞭に記入すること。
7. 解答は、ペンまたは鉛筆で記入すること。修正液や修正テープを使用してはいけません。
8. ラインマーカーや色鉛筆は、問題検討のために問題紙に限り使用することができる。解答用紙や六法に使用してはいけません。
9. 試験開始後は、終了まで試験場から退出できない。
10. 試験はすべて監督者の指示によって行う。監督者の指示に従わない場合や不正行為を行ったときは、試験場から退出させる。
11. 試験中に気分が悪くなる等やむを得ない場合は、黙って手を挙げ、監督者の指示に従うこと。
12. 試験終了の合図とともに、すみやかに筆記具を置き、監督者の指示を待つこと。許可があるまで試験場を退出できない。
13. 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。
14. 携帯電話やPHS等の通信機器の使用は認めない。電源を切ってカバン等にしまうこと。
15. 試験時間中の飲食は禁止する。ただし、水分補給のため、ふた付きのペットボトル（ペットボトル以外は不可）に入った飲料を持ち込んで飲むことを認めるが、机上に容器を置かず、必ずふたを閉めて足元に置き、机上にこぼしたり、水滴によって解答用紙を汚損しないよう十分注意すること。

2009年度 同志社大学大学院  
司法研究科法務専攻（法科大学院）専門職学位課程  
入学試験問題 法律科目試験

(商 法)

---

第1問（配点：30点）

ABC株式会社は、上場会社（監査役会設置会社で、発行済株式総数4000万株、発行可能株式総数8000万株、種類株は発行していない。）であるが、取引先等の5社に対して、新株予約権1000個（株式にして1000万株に相当する。）を第三者割当てによって発行することを計画している。新株予約権の行使価額は、最近6か月間の証券取引所における同社株式の終値の平均値とし、新株予約権の払込金額はブラック=ショールズ・モデルで算定した額による。この新株予約権発行の目的は、企業提携の緊密化であるが、敵対的企業買収に対する防衛策としても有益であると考えている。

(1) ABC株式会社は、この新株予約権の発行を行うためにどのような会社法上の手続きをとらなければならないか。

(2) この新株予約権の発行について、株主はこれを差し止めることができるか。支配権争奪のある場合とそうでない場合とに分けて論じなさい。

第2問（配点：20点）

いわゆるポイズンピルとして、新株予約権を全株主に与えた上で、敵対的な大株主だけにその権利行使を認めないことにより、その大株主の持分比率を低下させる方法について論じなさい。